## 富山県医療計画<糖尿病>への取り組み状況

現状				=m	85		<b>4</b> 4.	, +/ <del>-</del>	h <del>[t</del>	人左中の中状主要	发生。 发生。 大量。 大量。 大量。 大量。 大量。 大量。 大量。 大量	目標
指標	国策定時	県策定時	県直近	課	題		主な			今年度の実施事業	進捗状況および今後の取り組み 	2017年
●年齢調整死亡率	男 6.7 女 3.3 (H22)	男 7.6 女 3.5 (H22)		■保健指導の実	産施率が低い	強化	険者や事	事業者等	る保健指導の 等との協力に	○特定健診・保健指導の推進	○保険者による保健指導の取り 組みを推進する	<ul><li>●年齢調整死亡率</li><li>⇒全国以下</li><li>●特定健康診査受診率</li><li>⇒70%</li></ul>
●糖尿病患者数	38.3 (人口千対) (H20)	43.7 (人口千対) (H20)							) on let the more			●特定保健指導実施率   ⇒45%
<ul><li>●特定健診の実施率</li><li>●特定保健指導の実施</li></ul>	42.9% (H22年度) 13.3%	49.5% (H22年度) 13.3%	51.7% (H24年度) 19.2%	■合併症の専門 充実が必要	指療体制の	等の体制	整備の核	負討	する教育入院門治療体制の		<ul><li>○勤労者が治療を継続しやすい 環境の整備が必要</li></ul>	●糖尿病受診勧奨者割 合
率 ●特定健診受診者で糖	(H22年度) 7.2%	(H22年度) 8.8%	19.2% (H24年度)	■重応ルる時の	よみ間反字	充実				○特兄庁手庁ルる吐対策フェ - フェバ	○ マルな活用した <b>医療</b> 問	⇒6.6%
尿病の受診勧奨者割合 ●糖尿病の認定教育施	(H22年度)	(H22年度) 11施設	12施設	■重症化予防の の連携強化が必		者等の連		守门	医、保健担当	○糖尿病重症化予防対策マニュアルに   基づき連携を推進(H25年度実績)   ・医療機関→行政	の連携、医療と保健の連携を図り、重症化予防の推進が必要 「糖尿病重症化予防対策マニュ	●糖尿病の認定教育施
設数 ●糖尿病の足病変の治 療を行う医療機関数	1. 2施設 (人口10万対)	(H24) 1.5施設 (人口10万対)	(H26) 2.0施設 (人口10万対)							保健指導依頼 87件 ・行政→医療機関 受診勧奨 220 件	「糖尿病重症化予防対策マニュアル」「糖尿病診療用指針」の さらなる活用の推進	<b>⇒垷状維持</b>  ●糖尿病腎症による透
原を11 7 医療機関数 ●糖尿病網膜症の治療	(H24)	(H24) 9施設	(H27) 10施設	-						〇連携促進のためのツールの改定 ・糖尿病重症化予防対策マニュアル		析患者数 <b>⇒減少</b> ●糖尿病治療者でコン
(硝子体手術)が可能な医療機関数		(H24)	(H25)							・別冊 糖尿病診療用指針 ○医師研修(郡市医師会)の実施	○医療従事者など糖尿病にかか	トロール不良者の割合 <b>⇒低下</b>
●糖尿病腎症による透 析患者数	12.7人 (人口10万対) (H22)	11.9人 (人口10万対) (H22)	12.1人 (人口10万対) (H23)							〇コメディカル研修	わる者の資質向上が引き続き必 要	
●糖尿病治療者でコントロール不良者の割合		11.3% (H22)	11.2% (H23)									
						/E	R健指導(		糖尿病重症	<mark>と予防連携体制</mark> 医療診療ネットワーク		
						ポプュリ要診制が一般では、大力を表現である。	厚生センタ 市町 推動 として できる できます できませる できませる できませる できませる できませる できませる できません アイド・アイト できません アイド・アイド できません アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・アイド・	素の発生の変化を表現しています。	★通院中で生活 指導が必要な ★市町村の相談 希望者 ★要援護者	かかりつけ医 糖尿病専門医(日本糖尿病学会認定) 専門的な診療可能な病院 歯型	事門 医	